

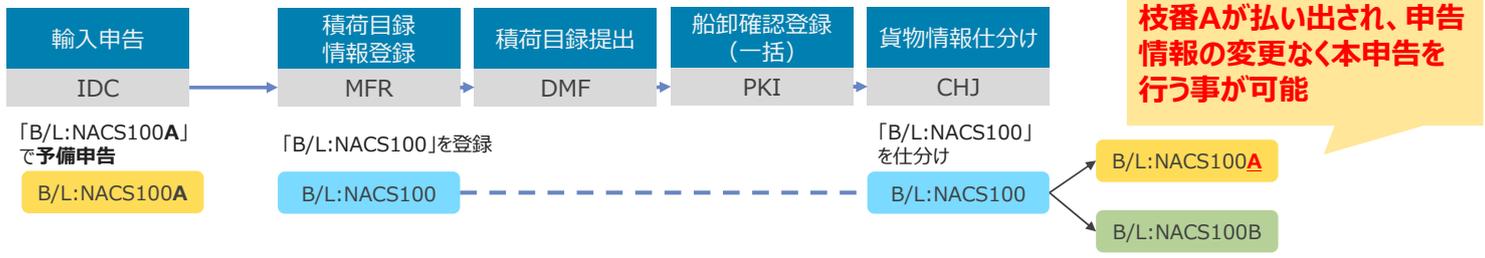
＜貨物（海上）編＞

貨物	海上	第7回WG	基本Ⅳ-4	B/L番号枝番運用の改善
----	----	-------	-------	--------------

予備申告でのみ登録されている枝番付きB/L番号は、仕分け業務(SHS、CHJ)での払出し済み枝番の対象外とし、仕分け業務を行った際の枝番払い出しを行う。枝番払い出しの改善に伴い、本申告自動起動の予備申告を行った枝番付きB/L番号が、仕分け業務で払い出された際に本申告が自動起動されるよう変更する。

詳細仕様検討結果

次期



本件の自動起動対象となる申告条件コード

対象の申告条件コード	仕分子の本申告自動起動
Z : 予備申告 (海上 : 貨物搬入確認登録時自動起動)	対象
U : 予備申告 (海上 : 貨物到着時自動起動)	対象 (Z申告として起動)
J : 予備申告 (貨物到着前自動起動)	対象 (Z申告として起動)

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第9,12回WG	基本IV-16	「輸入貨物荷渡情報登録(DOR)」業務の通知先の追加 (1)
----	----	----------	---------	--------------------------------

DOR業務において、通知先の入力有無にかかわらず、船卸前は貨物管理番号に登録されたコンテナオペレーション会社、船卸後は貨物の蔵置場所を管理する利用者に帳票を出力する仕様とする。

詳細仕様検討結果

以下の条件により輸入貨物荷渡ID登録通知情報等を出力する。通知先の入力の有無にかかわらず、下記の利用者へ帳票出力を追加する。

- ・船卸前：MFR業務で入力されたコンテナオペレーション会社
- ・船卸後：貨物蔵置場所を管理する利用者

	蔵置状況	通知先	第6次NACCSの通知先	第7次NACCSの通知先
		入力有無		
船卸前	コンテナオペレーション会社有り	無し	出力なし	コンテナオペレーション会社
		有り	入力の通知先	入力の通知先 / コンテナオペレーション会社
	コンテナオペレーション会社無し (99999)	無し	出力なし	エラー
		有り	入力の通知先	入力の通知先
船卸後	蔵置中	無し	出力なし	蔵置保税地域
		有り	入力の通知先	入力の通知先 / 蔵置保税地域
	運送中	無し	出力なし	ワーニング ※全量運送中の場合
		有り	入力の通知先	入力の通知先

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第9,12回WG	基本IV-16	「輸入貨物荷渡情報登録(DOR)」業務の通知先の追加 (2)
----	----	----------	---------	--------------------------------

NACCSパッケージソフトにおいて、入力画面をグリッド化し、表計算ソフト等からの貼り付けを可能にする。
また、入力項目「ICG表示有無識別」のパッケージソフト上の表示を「ICG表示」から「D/O ID表示」に変更する。



①グリッド化
B/L番号以降の項目をグリッド化する

②ラベル名の変更
入力したD/O IDをICG業務で表示させる場合に
入力する項目「ICG表示有無識別」について、
ICG業務の荷渡可能表示欄へのY表示と誤認を
与えるため、ラベル名を「D/O ID表示」に変更する

変更前の項目ラベル ICG表示 (Y:表示)

ICG業務の荷渡可能表示欄へのY表示は、DOR業務実施にて自動登録 (第6次より仕様変更なし)

Ⅷ 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第9回WG 基本IV-16 「輸入コンテナ引取予定情報通知(ID通知)(RSS01)」業務の改善

RSS01業務に「処理区分」、「ID通知枝番」を項目追加し、「輸入コンテナ引取予定確認情報通知(ID確認)(RST01)」業務が実施されるまで取消しを可能とする。取消しを行った際、登録時に入力された通知先に取消帳票「輸入コンテナ引取予定ID通知取消情報」を出力する。

詳細仕様検討結果

RSS01業務に処理区分、ID通知枝番を項目追加し、取消しを可能とする。
取消し時には入力不要となる項目があるため、一部項目を必須項目から任意項目に変更。(登録時は従来通り、必須入力であることをチェックする。)
取消しを行った際、登録時に入力された通知先に取消帳票「輸入コンテナ引取予定ID通知取消情報」を出力する。

Ⅷ 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第9回WG 基本IV-16 積戻貨物に関する輸入本船名等の「G01 輸入貨物搬出入データ」への出力

「積戻貨物情報登録(RCR)」業務実施を契機として、「G01 輸入貨物搬出入データ」に積戻貨物に関する情報が収集出力されるよう変更する。

詳細仕様検討結果

現行、積戻貨物に関する情報は、「G02 輸出貨物搬出入データ」にしか収集出力されないが、RCR業務を契機に「G01 輸入貨物搬出入データ」へも収集出力する。

搬入日	貨物管理番号	船舶コード	船舶名	入港日
20211015	ABCD100	NACCS	NAC-MARU	20211001
.

VIII 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第11,15回WG 基本IV-4 改装・仕分け後の「見本持出確認登録(MHO)」業務の改善

「見本持出許可申請 (MHA)」業務実施後、MHO業務前にSHS業務が行われた場合、仕分親貨物情報が見本持出許可申請の持出期間終了年月日から7日後(*日祝日除く)まで保存されるように変更する。

詳細仕様検討結果

見本持出許可申請の持出期間終了年月日から7日後(*日祝日除く)まで仕分親貨物情報を保存することで、仕分親貨物情報に対するMHO業務を実施可能とする。

■ MHA入力内容
 貨物管理番号 : NACS100
 持出期間開始日 : 20220201
 持出期間終了日 : 20220210

■ 2月1日に仕分けを実施
 仕分親(NACS100)を削除対象に更新
 ※見本持出許可申請の持出期間終了年月日から日祝日の除く7日間保存 保存期限:2月18日

■ 2月14日に実施

実施可能
 貨物情報が存在するため、仕分親に対するMHO業務が実施可能

	2月1日 (火)	2月2日 (水)	...	2月8日 (火)	2月9日 (水)	2月10日 (木)	2月11日 (金・祝日)	...	2月18日 (金)	2月19日 (土)	...	
見本持出期間	MHA業務で登録した持出期間(開始日:2月1日~終了日:2月10日)											
見本持出情報	見本持出情報保存期間(持出期間終了日(2月10日)から日祝除く7日保存)										MHO業務実施不可	
貨物情報	仕分親貨物保存期間(MHO業務実施可能期間)											

(参考)仕分けを行わない場合のMHA業務で登録した貨物保存期間(MHO業務実施可能期間)

VIII 詳細仕様検討結果

貨物 航空海上 第10回WG 基本IV-4 「内国貨物運送申告(DCC)」業務等の改善 (1)

DCC業務にて1品目あたり200コンテナの入力を可能とする。

詳細仕様検討結果

DCC業務における1品目当たりのコンテナの入力可能件数を60コンテナから200コンテナに変更する。
 件数の拡大に合わせて関連業務の出力帳票のレイアウト変更を行う。
 「内国貨物運送申告照会(IDT)」業務の照会結果画面については、コンテナ出力部分を300件から1000件へ変更する。

業務コード	業務名	出力情報コード				出力情報名
		Air		Sea		
		変更前	変更後	変更前	変更後	
DCC	内国貨物運送申告	AAA0300	AAA030 1	SAA0300	SAA030 1	内国貨物運送申告控情報
		AAA0310	AAA031 1	SAA0310	SAA031 1	内国貨物運送承認通知情報
		AAA0320	AAA032 1	SAA0320	SAA032 1	内国貨物運送承認情報
DCE	内国貨物運送申告(承認)変更	AAA0330	AAA033 1	SAA0330	SAA033 1	内国貨物運送申告訂正控情報
		AAA0340	AAA034 1	SAA0340	SAA034 1	内国貨物運送承認訂正・取消控情報
		AAA0360	AAA036 1	SAA0360	SAA036 1	内国貨物運送期間延長申請控情報
DCE11	内国貨物運送申告(承認)変更呼出し	AAA0370	AAA037 1	SAA0370	SAA037 1	内国貨物運送申告(承認)変更呼出情報
		AAA0380	AAA038 1	SAA0380	SAA038 1	内国貨物運送申告(承認)変更(期間延長)呼出情報
		AAA0310	AAA031 1	SAA0310	SAA031 1	内国貨物運送承認通知情報
DCZ	内国貨物運送申告審査終了	AAA0320	AAA032 1	SAA0320	SAA032 1	内国貨物運送承認情報
		AAA0390	AAA039 1	SAA0390	SAA039 1	内国貨物運送承認訂正通知情報
		AAA0400	AAA040 1	SAA0400	SAA040 1	内国貨物運送承認訂正情報
		AAA0420	AAA042 1	SAA0420	SAA042 1	内国貨物運送期間延長承認通知情報
		AAA0430	AAA043 1	SAA0430	SAA043 1	内国貨物運送期間延長承認情報
IDT	内国貨物運送申告照会	AAA0730	AAA073 1	SAA0730	SAA073 1	内国貨物運送申告照会情報

Ⅷ 詳細仕様検討結果

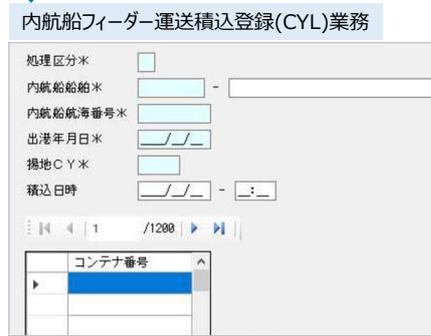
貨物	海上	第17,18回WG	基本IV-4	内航船による外貿コンテナフィーダー手続 (2)	
パターン	積地		揚地		留意事項
新規業務のみ	内航船フィーダー 運送積込登録 CYL		内航船フィーダー 運送陸揚呼出し CYU11	内航船フィーダー 運送陸揚登録 CYU	次期想定運用 積地で新規業務によって搬出処理を実施すると揚地において呼出しを含めた本船単位の処理が可能
既存業務のみ	CY搬出確認 CY搬出確認 登録 CYO		CY搬入確認 CY搬入確認 登録 CYA	※新規業務の利用も可能 その場合は「積地：既存業務」パターンと同様	現行運用 社内システム等の理由により、新規業務の対応ができなくとも、現行のCYO/CYA業務での処理も可能
積地：既存業務	CY搬出確認 CY搬出確認 登録 CYO		※CYO業務で搬出した場合 コンテナ番号の入力を要する 内航船フィーダー 運送陸揚呼出し CYU11	内航船フィーダー 運送陸揚登録 CYU	積地でCYO業務により搬出したコンテナは内航船に積載された状態とならないため、揚地で本船単位の新規業務を実施の際に呼出しCYU11業務の実施不可のため、コンテナ番号の入力が必要
揚地：既存業務	内航船フィーダー 運送積込登録 CYL		CY搬入確認 CY搬入確認 登録 CYA	※新規業務の利用も可能 その場合は「新規業務のみ」パターンと同様	積地で新規業務を実施した場合揚地で既存業務、新規業務いずれも実施可能

Ⅷ 詳細仕様検討結果

積地においてCYL業務実施時に、既存「CY搬出確認登録(CYO)」業務と同等の帳票の出力するほか、以下の帳票も出力する。
揚地においては、CYU業務時に既存「CY搬入確認登録(CYA)」業務と同等の帳票を出力する他、以下の帳票も出力する。

積地

内航船フィーダー運送積込登録(CYL)業務



入力者へ出力

- エラー通知情報 (内航船積込情報)
- 内航船フィーダー運送積込コンテナ情報
- 内航船フィーダー運送積込コンテナ情報

→

揚地CYへ積込
コンテナ情報を出力

揚地

既存
コンテナ通知情報 (SAT024)等

内航船フィーダー運送積込コンテナ情報

内航船フィーダー運送陸揚登録(CYU)業務



入力者へ出力

- エラー通知情報 (内航船陸揚情報)
- 内航船フィーダー運送陸揚コンテナ情報
- 内航船フィーダー運送陸揚コンテナ情報

VIII 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第16,17回WG 基本IV-4 バンニング情報における輸出管理番号登録可能件数の拡大 (1)

バンニング情報追加(VAA)業務において輸出管理番号の制限を100件から6000件に変更し、1コンテナに対して登録可能な輸出管理番号の件数を最大6000件とする。コンテナ単位に出力する帳票の輸出管理番号の繰り返し数を最大1500件に変更する。

詳細仕様検討結果

VAA業務 入力画面

001 輸出管理番号等
バンニング 個数 [] - 重量 [] - 容積 [] - []
ブックイング番号 (貨物) []

009 輸出管理番号等
バンニング 個数 [] - 重量 [] - 容積 [] - []
ブックイング番号 (貨物) []

010 輸出管理番号等
バンニング 個数 [] - 重量 [] - 容積 [] - []
ブックイング番号 (貨物) []

- 1送信につき最大100件の輸出管理番号が登録可能

①追加識別

1コンテナに対して101件以上の輸出管理番号を登録する場合に「Y」を入力する。

②全件登録完了表示

101件以上の輸出管理番号を登録する場合(追加識別を入力した場合)で、輸出管理番号の登録を終える際に「E」を入力する。「E」が入力されたタイミングで搬入先の保税地域等に帳票を出力する。

VAA業務1送信で登録可能な輸出管理番号件数を100件まで拡大し、1コンテナに対して101件以上の輸出管理番号を紐づけ可能とする。(1コンテナに対して登録可能な輸出管理番号を最大6,000件とする)

VIII 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第16,17回WG 基本IV-4 バンニング情報における輸出管理番号登録可能件数の拡大 (2)

例：1コンテナに対し、1,700件の輸出管理番号を追加登録する場合

バンニング蔵置場

バンニング
情報登録
VAN

■VAN入力内容
輸出管理番号：1~100件

バンニング
情報追加
VAA

■1回目VAA入力内容
輸出管理番号：101~200件
追加識別：Y
全件登録完了表示：スペース

バンニング
情報追加
VAA

■15回目VAA入力内容
輸出管理番号：1,501~1,600件
追加識別：Y
全件登録完了表示：スペース

バンニング
情報追加
VAA

■16回目VAA入力内容
輸出管理番号：1,601件~1,700件
追加識別：Y
全件登録完了表示：E

搬入先の保税地域・ブックイング船会社

コンテナ通知情報(SAT024)
輸出管理番号：1~100件

ワーニング

・全件登録完了表示がスペースの場合は帳票を出力しない。
・追加識別に「Y」が入力されており、全件登録完了表示が入力されるまではVAA業務実施の都度、搬入先の保税蔵置場に帳票が出力されない旨の注意喚起メッセージを出力する。

ワーニング

・全件登録完了後帳票が出力されていない場合は、帳票出力のみを行うことも可能とする。

コンテナ通知訂正情報(SAT025)
分割番号 01
輸出管理番号：1~1,500件
コンテナ通知訂正情報(SAT025)
分割番号 02
輸出管理番号：1,501~1,700件

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第16,17回WG	基本IV-4	ハンギング情報における輸出管理番号登録可能件数の拡大 (3)
----	----	-----------	--------	--------------------------------

コンテナ単位に出力する帳票(コンテナ通知情報・訂正情報)の輸出管理番号の繰り返し数を最大1,500件に変更する。
1,500件を超えて登録がある場合に、帳票電文を分割して送信するため、「電文分割番号」項目を追加する。また、CY業務等において入力されたコンテナ番号に輸出管理番号が101件以上紐づく場合は、新規帳票エラー通知情報(輸出管理番号情報)にて処理結果を出力する。

既存帳票
の変更

分割電文番号

1500

変更対象出力情報名(7次出力情報コード)	欄部件数		分割有無	最大分割数
	現行	次期		
コンテナ通知情報 (SAT0242)	100	1,500	有	4分割
コンテナ通知訂正情報 (SAT0252)	100	1,500	有	4分割
搬出通知情報(コンテナ単位) (SAT0271)	100	6,000	無	-
搬入先差異情報 (SAT0621)	100	6,000	無	-

新規帳票

新規出力情報名(7次出力情報コード)	出力条件	出力先
エラー通知情報(輸出管理番号情報) (SAT230)	CYA業務、CYC業務、CYO業務、VAC※業務で入力されたコンテナ番号に対して関連付けられた輸出管理番号等が101件以上存在する場合	CY ※VAC業務の場合入力者

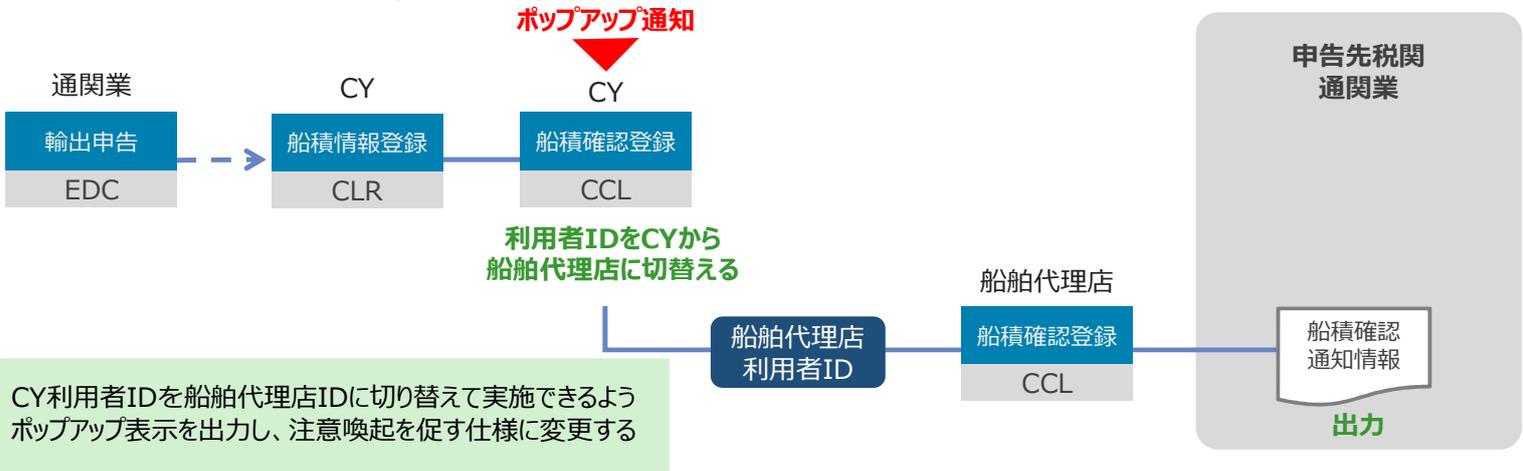
VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第15回WG	基本IV-4	「船積確認登録(CCL)」業務におけるパッケージソフトでの業種チェック (1)
----	----	--------	--------	---

CCL業務を船会社・船舶代理店以外(CY・通関業・海貨業)の利用者IDでログインし実施する際に、船積確認通知情報(SAT047)が出力されない旨の注意喚起メッセージをポップアップで通知する。

詳細仕様検討結果

CCL業務実施者が船会社以外(CY利用者)の例



CY利用者IDを船舶代理店IDに切り替えて実施できるようポップアップ表示を出力し、注意喚起を促す仕様に変更する

※船会社・船舶代理店以外の者が、関税法施行令第15条第1項第1号に定める船長又はこれに代る者として認められないことから、CYは船積確認通知情報の出力を実施することはできない。

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第8,11,17回WG	基本IV-8	ACLカスタマイズツールの改善
----	----	-------------	--------	-----------------

ACLカスタマイズツールの帳票カスタマイズ画面において帳票レイアウトの直線とラベルの重複があった場合も、ラベルの見切れが発生しないように変更する。

詳細仕様検討結果

ACLカスタマイズツールの帳票カスタマイズ画面において帳票レイアウトの直線とラベルが重なっている場合、ラベルの見切れが発生してしまうが、重複の際にラベルが見切れないよう改善する。

カスタマイズツール変更イメージ

ACL情報 (コンテナ船本情報) pp / mp

Registration Date XXXXXXXX - XXXX X Registrant XXXXX B/L Instructions (Container Vessel Only)

The screenshot shows a form layout for 'ACL情報 (コンテナ船本情報)'. It includes fields for 'Registration Date', 'Registrant', 'Carrier/shipping Agent', 'Booking No.', 'Master', and 'Forwarder'. A 'Shipper' label is overlaid on the left side, and a 'Carrier' label is overlaid on the right side. Blue dashed and solid boxes highlight these overlapping areas to illustrate the improvement.

[用語説明：ACLカスタマイズツール・・・ NACCSパッケージソフトに付属しているACL帳票レイアウトを作成するツール]

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第8,11,17回WG	基本IV-8	ACL業務の入力可能文字の改善
----	----	-------------	--------	-----------------

- 荷主連絡先メールアドレス等に「_(アンダーバー)」及び「~(チルダ)」を入力可能とする。
- 荷主連絡先メールアドレスを繰返し項目とする。

詳細仕様検討結果

- ACL01業務及びACL02業務の以下の項目について、「_(アンダーバー)」及び「~(チルダ)」を入力可能とする。

- ・荷主連絡先メールアドレス
- ・荷送人住所・電話番号
- ・荷受人住所・電話番号
- ・着荷通知先住所・電話番号
- ・品名
- ・記号番号
- ・インボイス番号(「_(アンダーバー)」のみ対応)

- ACL01業務及びACL02業務の荷主連絡先メールアドレスを3回繰返し項目に変更する。

FAX番号	1	<input type="text"/>	2	<input type="text"/>	3	<input type="text"/>
荷主連絡先 メールアドレス	1	<input type="text"/>				
	2	<input type="text"/>				
	3	<input type="text"/>				
インボイス番号	<input type="text"/>			荷主セクションコード	<input type="text"/>	
Ref No.	<input type="text"/>			荷主伝送先コード	<input type="text"/>	
Order No.	<input type="text"/>			L/C No.	<input type="text"/>	

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第8,11,17回WG	基本IV-8	ACL業務の入力項目の改善・ACL業務の入力項目の追加
----	----	-------------	--------	-----------------------------

入力項目の改善：ACL01業務等のシール番号の繰返し数を4から6に変更する。
 入力項目の追加：ACL01業務のコンテナ番号に対する「内個数」、「OVER LENGTH」、「OVER WIDTH」、「OVER HEIGHT」の入力項目を登録する。

詳細仕様検討結果

①シール番号欄を4欄から6欄へ変更

001	コンテナ番号	<input type="text"/>			
	シール番号	1 <input type="text"/>	2 <input type="text"/>	3 <input type="text"/>	
		4 <input type="text"/>	5 <input type="text"/>	6 <input type="text"/>	
	個数	<input type="text"/>	荷姿	<input type="text"/>	- <input type="text"/>
	グロス重量	<input type="text"/>	- <input type="text"/>	グロス容積	<input type="text"/>
	コンテナサイズ	<input type="text"/>	コンテナタイプ	<input type="text"/>	コンテナ自重 <input type="text"/>
		- <input type="text"/>	設定温度	<input type="text"/>	- <input type="text"/>
	O/L (前)	<input type="text"/>	cm	O/L (後)	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	cm	O/W (左)	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	cm	O/W (右)	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	cm	O/H	<input type="text"/>
		<input type="text"/>	cm		
	内個数	1 <input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿 <input type="text"/>
		2 <input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿 <input type="text"/>
		3 <input type="text"/>	レベル	<input type="text"/>	荷姿 <input type="text"/>

②内個数、レベル、荷姿名、荷姿コードを追加
 ※繰返し数は3回とする
 ・OVER LENGTH(前) ・OVER LENGTH(後)
 ・OVER WIDTH(左) ・OVER WIDTH(右)
 ・OVER HEIGHT
 ※単位は センチ(cm) としてラベルで表記

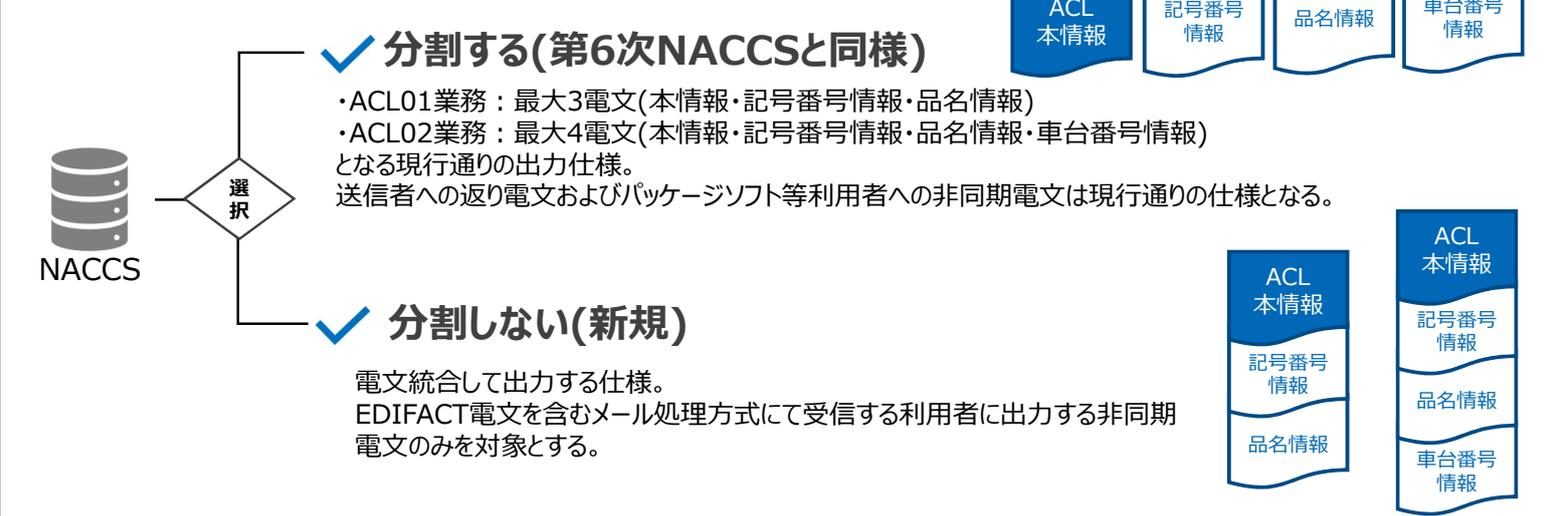
VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第8,11,17回WG	基本IV-8	ACL業務の電文分割の改善
----	----	-------------	--------	---------------

ACL情報受信者(メール/EDIFACT処理方式利用者のみ)が予め受信電文の分割の有無を選択することで、記号番号情報、品名情報、車台番号情報を分割せず、本情報相当の情報に記号番号情報、品名情報、車台番号情報も含めた新たな電文を出力する。

詳細仕様検討結果

ACL情報受信者(メール/EDIFACT処理方式利用者のみ)が予め受信電文の分割の有無を選択することで、記号番号情報、品名情報、車台番号情報を分割せず、本情報相当の情報に記号番号情報、品名情報、車台番号情報も含めた新たな電文を出力する。
 申し出の無い場合、第6次NACCSと同様に分割による電文配信とする。



VIII 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第11回WG 基本IV-4 「積荷目録状況照会(IMI)」業務の改善 (1)

- ・IMI業務で出力する各照会結果の共通部に「運航船会社航海番号」を追加する。
- ・各照会結果の共通部の航海番号、船卸港コード、船卸港枝番の項目順をMFR業務の入力項目順に合わせ変更する。

詳細仕様検討結果

変更イメージは以下の通り。

積荷目録状況照会情報(概要照会) (SAS0840)

積荷目録状況照会情報(概要照会) (SAS0841) 出力項目表

項目	項目名	属性	桁	繰上	繰下	区分	コード	出力条件/形式
1	出力共通項目	an	398	M				メールサブジェクトには以下の項目を出力 ・船卸コード 6桁 ・船卸港コード+枝番 6桁
2	船理結果コード	an	75	M				システムで判定された船理結果コードを出力
3	照会区分	an	1			C		
4	船卸コード	an	9			C		コールサイン
5	船名	an	35			C		正常終了の場合、船卸コードに基づく船名を出力
6	運航船会社航海番号	an	10			C		正常終了の場合で、積荷目録管理DBに運航船会社航海番号が登録されている場合に出力
87	航海番号	an	10			C		正常終了の場合で、積荷目録管理DBに航海番号が登録されている場合に出力
68	船卸港コード	an	5			C		国連LOCODE
79	船卸港枝番	an	1			C		
項目810~2223は正常終了の場合で情報が存在する場合は出力								
8	航海番号	an	10			C		積荷目録管理DBに航海番号が登録されている場合に出力
910	入港年月日	n	8			C		積荷目録管理DBに入港年月日または入港予定年月日が登録されている場合に出力
1011	状況表示	an	3			C		当該本船に在る積荷目録の状況を表示する BMF：積荷目録提出前 AMF：積荷目録提出を行っている船会社が存在する場合 PID：当該本船に対して到着確認が行われている場合 END：当該本船に関するすべての貨物の船卸確認が終了している場合

積荷目録状況照会情報(概要照会) (SAS0841)

VIII 詳細仕様検討結果

貨物 海上 第11回WG 基本IV-4 「積荷目録状況照会(IMI)」業務の改善 (2)

- IMI業務で出力する以下の画面の共通部について、「運航船会社航海番号」を追加する。
- また、各照会結果の共通部の航海番号、船卸港コード、船卸港枝番の項目順をMFR業務の入力項目順に合わせ変更する。
- 出力項目の追加に伴い、各出力情報コードの世代が追加となる。

業務コード	業務名	出力情報コード		出力情報名
		第6次NACCS	第7次NACCS	
IMI	積荷目録状況照会	SAS0840	SAS0841	積荷目録状況照会情報(概要照会)
		SAS0851	SAS0852	積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧)
		SAS0860	SAS0861	積荷目録状況照会情報(コンテナ番号一覧)
		SAS0871	SAS0872	積荷目録状況照会情報(積荷目録情報)
		SAS0880	SAS0881	積荷目録状況照会情報(未船卸コンテナ一覧)
		SAS0891	SAS0892	積荷目録状況照会情報(B/L照会)
		SAS0901	SAS0902	積荷目録状況照会情報(B/L主要項目一覧)
		SAS0910	SAS0911	積荷目録状況照会情報(コンテナ主要項目一覧)
		SAS1030	SAS1031	積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧(仮陸揚))
		SAS1050	SAS1051	積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧(包括保税運送))
		SAS1331	SAS1332	積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧(事前通知))
		SAS1460	SAS1461	積荷目録状況照会情報(B/L番号一覧(出港前報告不一致))

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第10回WG	基本IV-4	「貨物在庫状況照会(IWS)」業務の改善
----	----	--------	--------	----------------------

- ・未許可貨物(輸入においては許可済で後続業務の実施が必要な貨物を含む)の抽出照会を選択できる入力項目を追加する。
- ・搬入日順出力を選択できる入力項目を追加する。

詳細仕様検討結果

変更イメージは以下の通り。

第6次NACCS

IWS業務 入力画面

➔

第7次NACCS

「在庫識別」を項目追加する。
 輸入：未許可貨物及び許可済で後続業務の実施が必要な貨物を照会する場合
 輸出：未許可貨物を照会する場合
 ※入力がない場合は、従来通り全ての情報を出力
 [コンテナ/貨物識別]が以下の場合のみ「Y」の入力を可能とする。
 ・B：貨物 ・E：蔵入承認済貨物

「搬入日順出力」を項目追加する。
 ・搬入日の昇順に出力（過去日から出力）する場合は「1」を入力
 ・搬入日の降順に出力（最新日から出力）する場合は「9」を入力
 ※入力がない場合は、従来通り貨物管理番号/コンテナ番号の昇順に出力

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第10回WG	基本IV-16	「貨物情報照会(ICG)」業務の改善
----	----	--------	---------	--------------------

貨物情報照会情報(全体情報) (SAL0261) 及び(保税運送関連情報) (SAL0331) の出力情報にて、コンテナ数が1~4本の場合は、出力画面を1ページで収めると共に視認性を向上させる。

詳細仕様検討結果

変更前

コンテナ数が1~4本の場合、コンテナ番号とフリータイムのページが全体情報と分かれて出力されており、視認性が良くない。

貨物情報照会情報(全体情報) (SAL0261)

コンテナ本数が1~4本の場合、ページが2枚に分かれてしまい、視認性が良くない。

変更後

コンテナ1~4本目の場合は、コンテナ番号とフリータイムのページを全体情報と一緒に表示する事で視認性を向上させる。

貨物情報照会情報(全体情報) (SAL0261) ※出力情報コードの世代に変更なし

レイアウトの変更に伴い、既存の項目間のスペースを縮小する。

コンテナ番号とフリータイムのページを全体情報と一緒に表示することにより、1ページに収まる。

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第7回WG	基本IV-4	「貨物取扱登録(改装・仕分け)(SHS)」業務等の帳票レイアウトの改善
----	----	-------	--------	-------------------------------------

「貨物取扱登録(改装・仕分け)(SHS)」業務および「貨物情報仕分け(CHJ)」業務において、2ページ目に出力している欄部の先頭1欄目を1ページ目に収まるレイアウトとする。

詳細仕様検討結果

レイアウトの変更対象は以下の3情報。

- ・貨物取扱届(改装・仕分け)情報(SAL0031)
- ・貨物取扱(改装・仕分け)情報(SAL0041)
- ・貨物情報仕分け情報(SAL0191)

貨物取扱(改装・仕分け)情報 (SAL0041)

- ・出力情報コードの世代の変更は無し
- ・2ページ目にあった繰り返し部の1欄目を1ページ目に出力
- ・2ページ目は2欄目を出力

VIII 詳細仕様検討結果

貨物	海上	第11回WG	基本IV-4	「システム外搬入確認(輸出許可済)(BIE)」業務等における「許可年月日」の項目追加
----	----	--------	--------	--

BIE業務の入力項目に「許可日」を追加し、「輸出貨物情報訂正(BIF)」業務で訂正可能とする。BIE業務で入力した「許可年月日」が、管理資料「G02 輸出貨物搬出入データ」の「許可日」に出力されるようにする。

詳細仕様検討結果

BIE業務、輸出貨物情報訂正(BIF業務)、BIF11業務後の呼出情報(SAT016)に「許可年月日」を項目を追加し、入力された「許可年月日」を管理資料「輸出貨物搬出入データ(G02)」の既存項目である「許可日」に出力する。

システム外輸出貨物情報

輸出貨物搬出入データ(G02) 出力イメージ

出力共通項目		XXXXX							
搬入日	搬入時刻	搬出日	搬出時刻	搬出取消日	～	搬出区分	許可番号	許可日	搬出先
99999999	XXXX	99999999	XXXX	99999999	～	XXX	XXXXXXXX1X	99999999	XXXXXXXXXX
99999999	XXXX	99999999	XXXX	99999999	～	XXX	XXXXXXXX1X	99999999	XXXXXXXXXX
99999999	XXXX	99999999	XXXX	99999999	～	XXX	XXXXXXXX1X	99999999	XXXXXXXXXX
※明細数分繰り返す									
99999999	XXXX	99999999	XXXX	99999999	～	XXX	XXXXXXXX1X	99999999	XXXXXXXXXX
99999999	XXXX	99999999	XXXX	99999999	～	XXX	XXXXXXXX1X	99999999	XXXXXXXXXX
99999999	XXXX	99999999	XXXX	99999999	～	XXX	XXXXXXXX1X	99999999	XXXXXXXXXX

既存項目「許可日」に出力